

(作成年月日) 2021年9月30日

## (臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

### [研究課題名]

レミマゾラム麻酔中のドロペリドール投与が麻酔深度に与える影響を調べる後ろ向き研究

### [研究の目的]

全身麻酔後の悪心・嘔吐を予防するためにドロペリドールがしばしば使用されます。そのドロペリドールが全身麻酔中の麻酔深度におよぼす影響を調査いたします。とくに、レミマゾラム(=近年使用され始めた麻酔薬)による全身麻酔中のドロペリドールの影響を明らかにすることで、レミマゾラム、ドロペリドールの安全な臨床使用方法の解明に役立てられます。

### [研究の方法]

対象となる患者さん

2020年9月1日から2021年8月31日の間に、当院でレミマゾラムによる全身麻酔で手術を受けられた方

利用する検体・診療情報

診療情報：年齢、性別、身長、体重、手術情報(術式名、手術時間、麻酔時間、出血量、輸液量) 検査結果(血圧、心拍数、酸素飽和度、鎮静度指標:BIS値)

### [研究組織]

香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科 助教 武田 敏宏

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### [連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科 担当医師：武田 敏宏

電話 087-891-2223 FAX 087-891-2224